



あんずだより



❁冬号❁

令和3年1月

新年、あけましておめでとうございます

去年は激動の一年となりました

様々な生活様式が変わり、出口が見えなく不安な気持ちになりがちですが

こういった状況だからこそ、できる何かを模索し

実りある一年にしていきたいと思えます

現在の受け入れ状況

あんずでは、昨年に引き続き感染対策を行いつつ受け入れを行っています。密を避けるために出来る限りの個別対応をしています。利用人数が多くなった場合は同じ病気のお子さん同士、同室にさせていただいております。インフルエンザや胃腸炎の流行が今のところない為、昨年に比べて利用者数は半分以下となっています。最近の傾向では溶連菌のお子さんが多く、溶連菌とアデノウイルス同時に陽性になるお子さんもいます。アデノウイルス扁桃炎は解熱してから48時間は登園・登校できない為、利用される場合は連続利用（最大5日まで可能）をお勧めしています。（市外の方は一日ごとの予約となります）

☆保育の様子☆

去年は病児保育室あんずにも、「鬼滅の刃」ブームが起きていました。折り紙で作ったキャラクターは大人気！！小学生は自分も作ってみたいと、保育士に教えてもらいながら一生懸命作る姿がみられました。

そして今も昔も変わらず大人気なアンパンマン（右の写真だと分かりにくいですが、鬼滅の刃の前に可愛く並んでいます）。まだ喋れないお子さんも「ん！ん！」とキャラクターを指さしては、これなあに？と言うように聞いてきます。初めて入室するお子さんは、馴染みのあるキャラクターを見つけると少し安心するようです。「これは？これは？」とのやり取りを繰り返していくうちに、少しずつ保育室に慣れてくることも。こういったキャラクター達にとっても助けられながら、日々保育看護をしています。

初めての利用で大丈夫かなと心配な方は、お子さんのお気に入りのおもちゃや絵本をご持参ください。



発行：2021年1月13日 病児保育室あんず

